

令和3年度 学校体育関係諸事業概要

事業名		期 日	会 場	内容及び参加者		
小学 校	体育実技指導者講習会 ・水泳運動系 ・幼児の運動遊び ・表現運動系 ・ボール運動系, 保健	5月13日(木)・14日(金) 6月9日(木)・10日(金)	川口市立スポーツセンター 彩の国くまがやドーム	・体育・保健体育指導力向上研修の伝達 ・教育事務所長の推薦する教員 ・市町村教育委員会, 小体連支部で行われる実技講習会の指導者養成		
	体育研究協議会	令和4年2月4日(金)	スポーツ総合センター 県立武道館	・主題に基づく実践研究結果の発表, 研究協議 ・教育事務所長, 小体連支部長の推薦する教員		
中・高 合同	体育実技指導者講習会① ・水泳 ・ダンス ・武道 { 柔道 剣道 ・体づくり運動	5月11日(火) 6月1日(火) ※令和2年度中止した講習会の繰り延べ	県立浦和高校 スポーツ総合センター 県立武道館	・教職経験3年次の教員及び希望教員 ・教職経験4年次の教員及び希望教員 ・教職経験5年次の教員及び希望教員 (柔道・剣道いずれかを選択) ・教職経験6年次の教員及び希望教員 (高等学校教員は7年次)		
	体育実技指導者講習会② ・水泳 ・ダンス ・武道 { 柔道 剣道 ・体づくり運動	5月12日(水) 6月2日(水) ※例年実施している種目による講習会	県立浦和高校 スポーツ総合センター 県立武道館	・教職経験2年次の教員及び希望教員 ・教職経験3年次の教員及び希望教員 ・教職経験4年次の教員及び希望教員 (柔道・剣道いずれかを選択) ・教職経験5年次の教員及び希望教員 (高等学校教員は6年次)		
中学 校	武道・ダンス実技指導者講習会	8月4日(水) ※1日開催	県立武道館	・柔道, 剣道, ダンスの実技講習 ・教育事務所長の推薦する教員		
	保健体育研究協議会	令和4年2月10日(木)	スポーツ総合センター 県立武道館	・主題に基づく実践研究結果の発表, 研究協議 ・教育事務所長, 中体連支部長の推薦する教員		
高等 学校	体育地区研究協議会	9月～11月	県下13地区	・公開授業, 研究協議 ・体育担当教員各校1名以上・希望者		
	体育主任会	4月12日(月) 11月26日(金)	総合教育センター	・学校体育必携説明, 研究協議 ・講義, 研究協議, 発表 ・県立高校体育主任		
	夏期登山指導者講習会	5月22日(土)～24日(月)	谷川岳	・雪渓技術, 岩場技術, 遭難救助技術, 研究協議 ・登山部顧問教員		
	積雪期登山指導者講習会	令和4年 1月15日(土)～17日(月)	ハヶ岳または 谷川岳			
	保健体育研究協議会	令和4年1月24日(月)	総合教育センター	・主題に基づく実践研究結果の発表, 研究協議 ・保健体育担当教員各校1名以上 ・初任者は可能な限り参加		
運動部活動サポート事業指導者派遣校打合せ・研修会	4月28日(水)	スポーツ総合センター	・指導者派遣校に対する研修会及び打合せ ・派遣指導者及び派遣校担当者			
共 通	学校体育必携説明会	4月9日(金) 4月20日(火), 27日(火)	スポーツ総合センター 各教育事務所	・全県体育担当指導主事(県, 市町村教育委員会) ・小, 中学校体育主任		
	運動部活動指導者講習会	8月17日(火) ※1日開催	彩の国くまがやドーム	・運動部活動指導者の養成 ・中高等学校の希望教員, 部活動指導員等		
学 校 体 育 団 体	小体連	体育授業研究会	6月～11月	県下11会場 (さいたま市を含む)	・公開授業, 研究協議 ・各教育事務所管内の希望教員	
		表現運動講習会	7月28日(水), 30日(金)	県下2会場	・実技, 研究協議 ・体育担当教員	
		体育指導者養成講習会	令和4年1月14日(金)	スポーツ総合センター	・講演, 研究協議 ・小体連支部長が推薦する教員	
	中体連	体育授業研究会	6月～11月	県下10会場 (さいたま市を含む)	・公開授業, 研究協議 ・各教育事務所管内の体育担当教員	
		指導者研究協議会	令和4年1月27日(木)	県民健康センター	・講演, 研究協議 ・常任理事, 研究常任委員, 専門委員長	
		ダンス指導法研修会	令和4年1月28日(金)	本庄市立本庄西中学校	・研究協議 ・体育担当教員	
	学体協	学体協講習会	12月15日(水)	スポーツ総合センター	・講演, 研究協議 ・小, 中, 高等学校体育担当教員及び希望教員	
		女子体連	女子体育研究発表会	8月17日(火)	県立武道館	・実践研究発表 ・小, 中, 高, 特別支援学校体育担当教員
			夏期実技研修会	8月17日(火), 18日(水)	県立武道館	・実技, 研究協議 ・小, 中, 高, 特別支援学校体育担当教員

令和3年度 学校体育に関する諸調査概要

項目	主なねらいと内容	対象	実施時期
1 体育に関する調査	○学校体育の現状を把握し、学校体育行政上の参考資料とする。 〈主な内容〉・体育担当教員に関する調査 ・体育科・保健体育科の努力目標 ・全体計画・年間指導計画 ・領域別年間授業時数 ・体育施設等の状況 ・体育的活動の状況など (体育的行事・運動クラブ・部活動など)	小学校 中学校 高等学校	5月
2 プールに関する調査	○学校プールの現状を把握し、水泳事故防止の徹底と、学校体育行政上の参考資料とする。 〈主な内容〉・プール施設に関する調査 ・排水口(環水口)の点検調査 ・プールの安全管理調査 ・プールの使用時期調査 など	小学校 中学校 高等学校	5月
3 新体力テスト	○児童生徒に自己の体力を理解させ、自ら健康の増進・体力の向上を図れるようにする。また、児童生徒の体力の実態を把握し体育指導及び体育行政上の参考資料とする。 (1) 小学校 ①握力 ②上体起こし ③長座体前屈 ④反復横とび ⑤20mシャトルラン ⑥50m走 ⑦立ち幅とび ⑧ソフトボール投げ (2) 中学校・高等学校 ①握力 ②上体起こし ③長座体前屈 ④反復横とび ⑤持久走(女子1000m, 男子1500m) ⑥20mシャトルラン (⑤と⑥は学校選択でどちらか実施) ⑦50m走 ⑧立ち幅とび ⑨ハンドボール投げ	小学校 中学校 高等学校	5～6月
4 部活動における実施状況調査	○部活動の適正化に向けて、各学校の「学校の部活動に係る活動方針」に基づく実施状況を把握し、教育行政上の参考資料とする。(運動部活動, 文化部活動共通の調査) 〈主な内容〉公表状況, 活動時間・休養日の実施状況 など	中学校 高等学校 特別支援学校	6月 (予定)
5 体力向上推進事業に関する調査	○体力向上推進委員会の活動状況を把握し、体力向上推進事業の参考資料とする。 〈主な内容〉組織, 事業・活動状況など	市町村教育委員会	10月
6 施設・設備に関する調査	○体育施設や用具の実態を把握し、学校体育行政上の参考資料とする。 〈主な内容〉体育施設・用具の工夫, 新設等	市町村教育委員会	12月
7 技能に関する調査	○児童の水泳運動(クロール, 平泳ぎ)の技能に関する実態を把握し、体育指導上の参考資料とする。 実施校—各教育事務所管内小学校(20%抽出)	小学校 水泳運動 5, 6年	6～9月
	○生徒の水泳(クロール, 平泳ぎ)の技能に関する実態を把握し、体育指導上の参考資料とする。	中学校 1年	6～9月

※「運動会・体育祭等における組体操・騎馬戦等の調査」については、実施しない。

※「技能に関する調査」については、小学校では水泳運動と鉄棒運動を隔年で実施し、中学校では水泳を2年に1度の調査とする。

埼玉県児童生徒の体力向上推進事業概要

<本県の体力向上推進事業のはじまり>

- 昭和47年に「体力向上推進事業」を策定し、体力向上に関わる諸事業を進めた。
- 昭和51年12月の県議会決議に沿って、各市町村、学校に体力向上推進委員会を設置し、全県をあげて児童生徒の体力向上に努めている。

<本県の体力の状況について>

- 昭和60年頃までは向上傾向にあったが、その後は停滞・低下傾向が続いていた。
- 平成17年度から「教育に関する3つの達成目標」に「体力」達成目標を設定した。
- 平成19年度から年度毎に課題種目等を設定し、各学校で体力向上に努めてきた。平成26～28年度の課題種目等は以下のとおりである。
 - ・平成26年度 総合的な体力向上を目指すために、「生活習慣の改善」・「体育授業の充実」を図る。
 - ・平成27年度 総合的な体力向上を目指すために、体育授業などを通して「生活習慣の改善」・「ボール投げ・握力」に取り組む。
 - ・平成28年度「ボール投げ・握力」
- 平成21年度以降の新体力テスト結果では、体力は向上傾向を維持してきた。
- 平成29年度から方針「児童生徒一人一人の課題に応じた取組により、総合的な体力向上を目指す」と設定し、体力の向上を推進している。

1 令和2年度体力向上推進事業概要

(1) 体力向上に関する研究

ア 県体力課題解決研究校の指定

小6校、中2校：2年間

イ 高等学校地区研究協議会の取組

県内13地区の各会場校において体力向上の視点も踏まえた研究協議会を実施

(2) 体力向上推進委員会の開催

ア 埼玉県児童生徒体力向上推進委員会

- ・年2回開催（5月：中止、2月：書面会議）
- ・学識経験者を含む委員の様々な立場からの意見をもち、本県の課題の分析及び対策について協議

イ 市町村体力向上推進委員会連絡協議会

- ・年2回実施（5月：中止、2月：中止）
- ・上尾市の体力向上推進委員会の実践報告

(3) 体力向上フォーラムの開催

- ・2月12日（中止）

(4) 体力向上に関する調査

ア 新体力テスト：各校で任意での実施

イ 体力向上推進委員会等に関する調査

- ・市町村体力向上推進委員会の設置状況
62市町村 100%
- ・体力向上推進委員会又はそれに代わる組織の設置状況

(設置校数/学校数)

年度	小学校	中学校	高等学校(全)	高等学校(定)
元	703/703 100%	355/355 100%	136/136 100%	20/24 83.3%
2	703/703 100%	356/356 100%	134/134 100%	22/23 95.7%

※(定)は通信制を含む

・学校における体力向上推進委員会の主な取組(%)

主な取組	小学校	中学校	高校全	高校定
①体力の実態把握 新体力テスト結果の分析	88.5	98.0	96.2	78.3
②学校の体力課題や 体力向上の方針等の設定	96.9	98.3	60.9	47.8
③県方針「児童生徒一人一人の課題に応じた取組」	87.8	96.6	77.4	78.3
④新体力テストを全ての学年・クラスで実施	51.4	88.0	71.4	43.5
⑤共通理解を図り体力向上に向けた取組：授業の改善	88.8	93.6	87.2	82.6
：生活習慣の改善	53.9	48.7	16.5	30.4
⑥臨時休業中の運動・体力向上に関する家庭への啓発	99.1	97.2	88.0	78.3

※令和2年12月1日現在の調査(さいたま市を除く)

2 令和2年度埼玉県の体力に関する施策指標

指標	埼玉県5か年計画(H29～R3)	第3期教育振興計画(H31～R5)	
体力テストの総合評価で上位3ランク(A+B+C)の児童生徒の割合が校種別の目標値 ^(※1) に到達した学校の割合	小学校	78.3%	80%以上
	中学校	64.6%	65%以上
	高等学校(全日制)	55.0%	55%以上
体力テスト8項目中5項目以上個々の目標 ^(※2) を達成した児童生徒の割合	小学校	55.0%	55%以上
	中学校	53.8%	54%以上
	高等学校(全日制)	57.0%	57%以上

※1 校種別の目標値：小80%、中85%、高(全)90%

※2 個々の目標：体力プロフィールシートの第1目標

規則正しい生活習慣は、体力や学力のアップにつながると言われています。低学年のうちから規則正しい生活習慣を身に付けられるように、御家庭でお子様と一緒に1日を振り返ることができるよう「生活習慣診断シート」を作成しています。保健体育課のホームページからダウンロードできます。

埼玉県 保健体育課

検索



「埼玉県体力課題解決研究指定校」の研究概要

	学校名	児童生徒数	研究主題	研究概要	発表日
令和2・3年度埼玉県体力課題解決研究指定校	越谷市立明正小学校	871	瞳を輝かせ、自分の良さを育む子の育成—自己肯定感を育み、体力を高める指導の推進—	<ul style="list-style-type: none"> ○自己肯定感を高め、主体的に運動に親しむ授業づくり <ul style="list-style-type: none"> ・自分の思いを正しく表現したり、自ら選択、決定したりする場を多く設ける授業計画 ・できなかったことができるようになったり、目標を達成したりする経験の蓄積 ・多様な人との関わりを通して互いの良さに気づく学習形態の工夫 ○自己肯定感・自尊感情の視点を位置づけた体育科年間計画の作成 ○基本的授業力の向上 <ul style="list-style-type: none"> ・各領域ごとの基本的流れ等を示す明正メソッドの作成・教材教具の充実 ○多様な動きに親しみ、運動好きな子ども達の育成 <ul style="list-style-type: none"> ・走力・投力を高める全校運動(スポーツタイム)の実施 	令和3年11月17日(水)
	越谷市立城ノ上小学校	565	「生きる力を培う活力ある児童の育成」—自ら考え、協働し、課題解決を目指す児童の育成—	<ul style="list-style-type: none"> ○児童の実態把握 <ul style="list-style-type: none"> ・「運動に関するアンケート」による実態把握 ・「新体力テスト」による運動技能の実態把握 ○教科体育について <ul style="list-style-type: none"> ・児童にとって必要感のある学びとなるような学習過程の工夫(児童の思いに寄り添った学習計画) ・自力解決や協働しながら課題解決できるような指導法の工夫(仲間と共に高め合う課題解決学習サイクル、教材教具・場の工夫、掲示物やICTの活用、教え合い・伝え合い、質問形式の学習カード) ○教科外体育について <ul style="list-style-type: none"> ・運動の生活化を図るための工夫(全校体育『投力向上』『フレッシュダンス』、運動委員会による体力向上教室、外遊びの推奨) ○生活習慣調べ <ul style="list-style-type: none"> ・児童の生活習慣の実態把握(生活習慣と運動能力との関わり) ・生活習慣チェックシートの見直し・修正(記述欄の設定、自己の課題の明確化) ○小中連携を図り9年間の系統性を意識した授業改善 	令和3年11月5日(金)
	久喜市立本町小学校	278	「生涯にわたって、健康を保持増進し、豊かなスポーツライフを実現する資質・能力を育成するための小学校体育のあり方」 ～する、見る、支える、知る～	<ul style="list-style-type: none"> ○体育的活動の充実を通して運動好きの児童を育成するために、「する」「見る」「支える」「知る」の視点を取り入れた単元計画一覧表の作成 <ul style="list-style-type: none"> ・「する」の視点 <ul style="list-style-type: none"> →自校体操の充実(本校の課題に即した)と体育1時間の授業の流れ作成、オリンピック・パラリンピック競技体験コーナーの作成、外部指導による投力教室開催(1, 2年生対象)、JFAによるサッカー教室開催(3, 4年生対象) ・「見る」の視点 <ul style="list-style-type: none"> →「I'm possible」の活用、オリンピックパラリンピックに興味を持たせる映像の活用 ・「支える」の視点 <ul style="list-style-type: none"> →授業による学び合い、教え合いの充実、校内陸上競技大会における6年生と高校生との交流活動 ・「知る」の視点 <ul style="list-style-type: none"> →6年間を見据えた各種運動カードの作成、体力プロフィールシートの活用 ○健康の保持増進につなげるために <ul style="list-style-type: none"> ・「する」の視点 <ul style="list-style-type: none"> →朝マラソンの工夫、外遊び、むかしあそび事例集の作成 ・「見る」「知る」の視点 <ul style="list-style-type: none"> →養護教諭、家庭と連携した保健教育の充実、生活習慣アンケートの実施、パラリンピックアスリートによる講話 	令和3年10月22日(金)
上尾市立大石南中学校	197	「豊かな心と健やかな体を育む生徒の育成」 ～生徒一人一人が自己の体力の伸びを実感できる実践と評価の工夫～	<ul style="list-style-type: none"> ○体育授業の充実 <ul style="list-style-type: none"> ・「しゃくなげ体操」準備運動の見直し <ul style="list-style-type: none"> →コーディネーショントレーニングを交えた「しゃくなげ体操」を考案。ウォーミングアップに加え、「ストレッチ」「補強」「巧みな運動」を同時にできるようにする。 ・学習カードの工夫「マインドマップ」「石南花 TRAIN」 <ul style="list-style-type: none"> →生徒の思考を「見える化」できるよう「マインドマップ」を参考にした学習カードの作成。単元の最後に「石南 TRAIN」に取り組ませ、学習したことを自分の言葉で整理し、具現化させる。 ・「生徒の実態に即した」教材・教具の工夫 <ul style="list-style-type: none"> →個の課題に即した場で課題解決を図るための教材教具の工夫 ○「必要感」を感じさせる「保健分野」の学習を実施 <ul style="list-style-type: none"> ・防災学習「マイタイムライン」や栄養教諭とのT・T指導による食育授業を実施 	令和3年11月10日(水)	

【平成31・令和2年度埼玉県体力課題解決研究指定校(新型コロナウイルス感染症の影響により、令和3年度に発表を延期した学校)】
川口市立上青木南小学校<令和3年10月28日(木)>、越谷市立大間野小学校<令和3年9月17日(金)>、幸手市立さくら小学校<令和3年7月9日(金)>

【令和3・4年度埼玉県体力課題解決研究指定校】

蕨市立中央小学校、狭山市立大間野小学校、所沢市立上新井小学校、秩父市立吉田小学校、越谷市立出羽小学校